

九十九里トライアスロン2024

【今村圭孝選手レポート】 4 : 35 : 15 (総合3位 年代別優勝)



スイム 33 : 42 (6位)

スイムスタートは最前列からスタート、海へ流れ込む川を上っていき、折り返して下ってくる泳ぎやすいコース。第一部位までは50mくらいで、そこを右に曲がると約900m上流へ、泳ぎはじめて前の集団に続いて泳いでいたが、少し離れてしまい単独泳、周りに人もいなかったのマイペースで泳ぎ折り返し。流されてるのか下手なのか、コースロープから何度か離れてしまいロスしてしまったけどここは焦らず淡々と。最後のブイを左にまがってスイムフィニッシュ、週に2回泳いでいたので、ウォーミングアップな感じで余裕。何番目にスイムアップしたのかわからなかったがここからトランジットまでが長い。。。笑

1kmくらいあるレッドカーペットをウエットスーツを脱ぎながら走る。前の選手はウエットを脱いで肩にかけて走っている。走りながら2~3人抜いてトランジットへ、応援している人に3位と教えてもらいそのままバイクスタート。

バイク 2 : 24 : 18 (14位)

バイクコースは始め細い道路を4~5回曲がって自動車専用道路へ出る。そこからはアップダウンはあるが、比較的走りやすいコースになっているので淡々と走ることができる。始めたばかりの人にもお勧め。今回は風が強く往路はキツかったイメージ。40kmくらいまでは近くにいた選手と抜いたり抜かれたりを繰り返しながら走っていたがその後はほとんど1人旅。後半70kmくらいでバイク速い選手2人に抜かれましたが気にせず追い風に乗ってトライアスロン楽しいなあと思いながら淡々と。いよいよラスト、トランジットに駆け込む。

自転車をラックにかけて急がず座って靴下を履き、シューズを履いて紐を結ぶ。キャップをかぶってランスタート。3 : 04 : 18 で7位通過。

ラン 1 : 28 : 00 (3位)

スタートしてキロを4分切るくらいで走っていると、心拍が202まで上がってきたのでペースを落とす。周回コースに入ると目の前に離れていたはずの選手がいる。なんで?? と思って追い抜き様に話しかけると、コースを間違えたとのこと、1人抜いていたので、現在5位で走っている。さらに1人を周回コースでパス。こんなにキツかったかなあとペースを少し落とし4分半くらいで走っていると、知り合いが応援してくれているのに気づきペースを落とせなくなった。やっぱり応援って大切だし、ほんと力になる。海沿いのランコースに入ると2位を走っていた選手がコースミスして戦線離脱したのを知り、今、3位。そこから最後の長い直線に入るところでもう1人選手をパスして2位、足はかなり重くなってきていたが、これはいい感じと思って走っていると、折り返して後ろから赤いウエアの選手の猛追を知る。せっかくいい位置でレースできているので、このチャンスを逃すわけにはいかないと必死で逃げる。けどそんなにペースは上がらない。ラスト1.5kmで、さらに後ろから来ていた黒いウエアの選手に抜かれてしまった。後ろを振り向くと赤いウエアがチラッと見える。流石に抜かれたくないと思いギアを上げて走るがなかなかペースが上がる訳もなくきつい。ゴール手前300mくらいで後ろを振り返ると、赤いウエアの選手は見えなくなっていたが気を抜くことなく走りきろうと考えフィニッシュへ。フィニッシュの瞬間は優勝したかのようにフィニッシュテープを空へと突き上げた。この瞬間は格別なもの。やり切った。やっぱりトライアスロンは楽しい。

結果総合3位、運も実力のうちと言うことで久々の遠慮なく喜ばせてもらうw やっぱり最後まで諦めたらいけないことを身をもって知ることができた。また少し休んで、つぎのレースを楽しみたい。